



薬学奨学生会議をしました!



9月26日(木)薬学奨学生会議をしました。今回のテーマはOSCE演習パートⅡ「初回面談-病院編」です。はじめに、1年目の薬剤師の手本で、患者役の担当者を相手に初回面談を行いました。学生は、チェックシートで、症状やアレルギー歴、副作用歴、持参薬など確認できているかチェックしました。学生からは「患者さんの氏名は確認は?」「確認した時に復唱は必要では?」「他科受診の確認は?」など、鋭い指摘が入りました。その後、学生が面談を行いました。職員からは、「他症状の有無の確認ができていないよ」「患者さんが不安ですと言っていたら、フォローの声かけをした方がいいよ」など指摘があり、また「手順を覚えていれば大丈夫だよ」「(試験時間)5分の間を覚えておくといいよ」など試験へのアドバイスもありました。

二宮薬剤師からは、「レジオネラ肺炎について」肺炎の種類や症状、どこで感染するのかなどの説明後、実際の症例で投薬前と投薬後の血液検査の数値の比較し、薬で改善できた症例を紹介しました。

※OSCE初回面談とは、患者とのコミュニケーション能力を評価する試験のこと。

<学生の感想>

- ・検査値についてはあまり覚えていなかったもので、すごい勉強になりました。覚えておいた方がいいところをハッキリ示してくれたので、分かりやすかった。
- ・OSCEの練習についても全体のイメージができた。



薬剤師内定者懇親会をしました!



9/29(土)2019年度内定者懇親会を行いました。学生と職員合わせて16名の参加でした。はじめに北野薬剤師から「1年目研修報告」がありました。服薬指導を行った時の注意した点、また変形性膝関節症の患者さんには、術後の痛みを処方改善できた症例を報告しました。

二宮薬剤師の「薬害根絶デーの報告」では、「参加して、HPVワクチンをはじめ、様々な薬害訴訟があり、たくさんの人の支援されていると実感した。薬害被害者の方々の声を直接聞き、どれだけ辛い思いをしてきたかを知り、身近な問題として捉えられるようになった」と報告がありました。

石井薬剤師からは「民医連薬剤師の歴史と役割」の話があり、愛媛での取り組みを振り返り、綱領である「無差別・平等の医療の実践」をしていくにはどうすればいいか、自分達ができること、やりたいことをかんがえてみよう問題提起され、グループで話し合いがされました。

